

放課後児童クラブ及び早朝開所試行事業に関するアンケート
調査結果報告書

平成31年（2019年）2月

姫路市こども政策課

目 次

1	調査の概要	・・・	1
2	調査の結果	・・・	2
	問1 クラブの運営に関すること	・・・	2
	問2 夕方の開所時間延長に関すること	・・・	4
	問3 学校休業日の早朝開所実施に関すること	・・・	5
	早朝開所試行事業に関するアンケート		
	問4 利用料金の設定に関すること	・・・	11
3	自由意見のまとめ	・・・	15

1 調査の概要

I 放課後児童クラブに関するアンケート調査

(1) 調査目的

利用者の保護者を対象に日頃の放課後児童クラブ（以下、「クラブ」という。）運営や施策などの課題について、利用者ニーズを把握し、今後のクラブの運営方針の検討材料とすることを目的に調査を実施した。

(2) 調査内容

クラブ運営に関すること、夕方の開所時間延長に関すること
学校休業日の早朝開所実施に関すること、利用料金の設定に関すること

(3) 調査設計

- ① 調査対象 平成30年8月時点のクラブ利用者
- ② 対象者数 4,877人
- ③ 調査方法 クラブから保護者に配布し、クラブ又はこども政策課で回収
- ④ 調査期間 平成30年8月1日（水）～8月20日（月）

(4) 回収結果

調査対象数	有効回収数	有効回収率
4,877人	2,864人	58.7%

II 早朝開所試行事業に関するアンケート調査

(1) 調査目的

開所時間の見直しを検討するため、平成30年8月25～31日の期間中、市内7クラブ（増位・安室東・青山・城陽・広畑第二・大津茂・的形）で早朝開所試行事業を実施した。そこで、利用者の開所時間に対するニーズ等を把握し、今後の検討材料とすることを目的に調査を実施した。

(2) 調査内容

早朝開所に関すること

(3) 調査設計

- ① 調査対象 平成30年8月の早朝開所試行事業実施クラブ利用者
- ② 対象者数 664人
- ③ 調査方法 クラブから保護者に配布し、クラブ又はこども政策課で回収
- ④ 調査期間 平成30年8月25日（土）～8月31日（金）

(4) 回収結果

調査対象数	有効回収数	有効回収率
664人	336人	50.6%

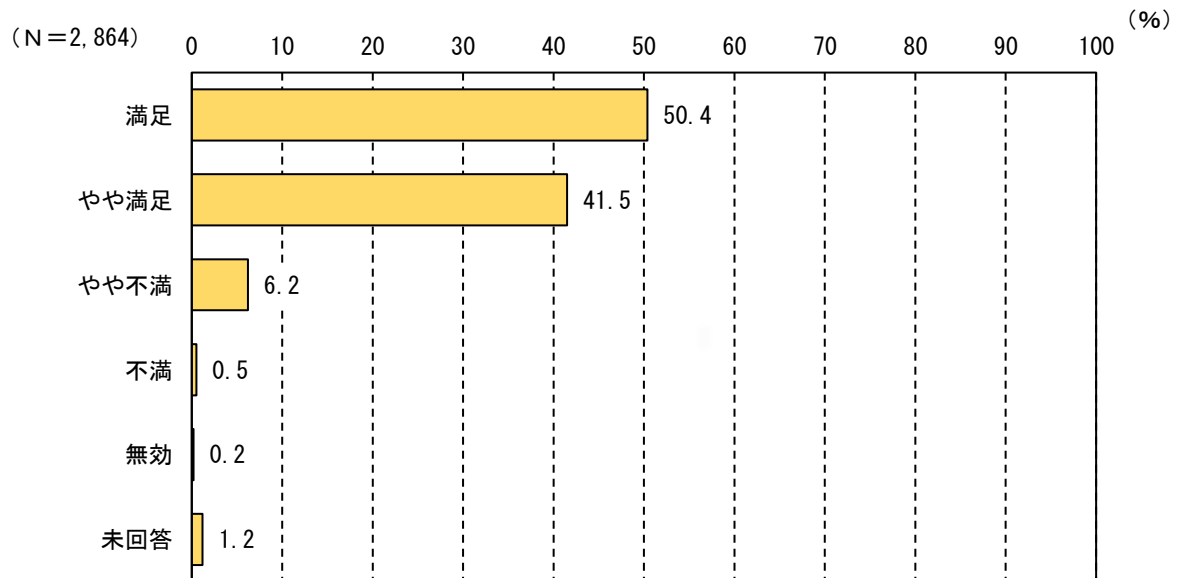
2 調査の結果

放課後児童クラブに関するアンケート調査

【問1 クラブの運営に関すること】

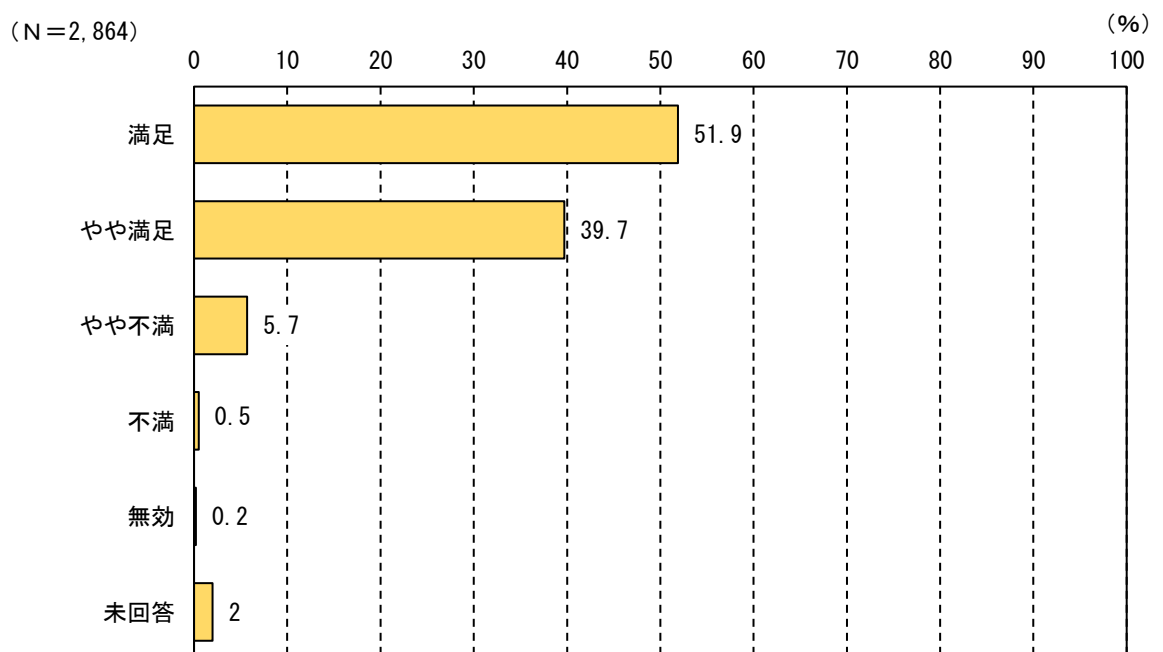
(1) クラブでの生活や遊びなど子どもたちの過ごし方について

「満足」、「やや満足」は2,632人(91.9%)で、概ね現状で満足していることが分かる。



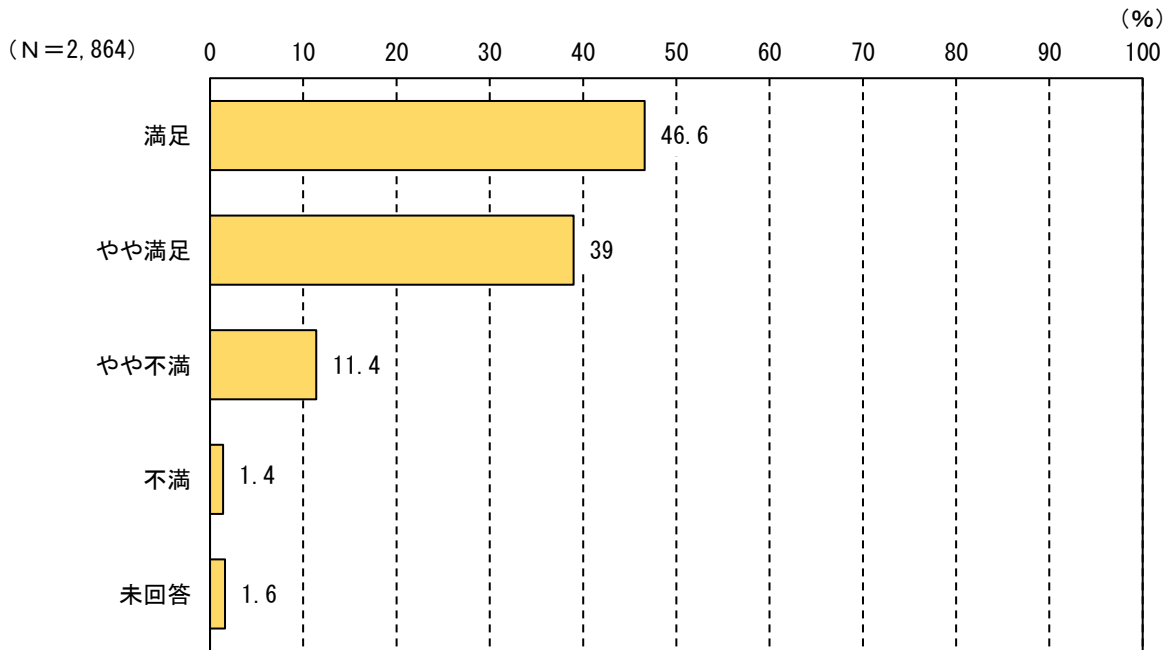
(2) クラブの設備（施設や備品、書籍、消耗品など）について

「満足」、「やや満足」は2,625人(91.6%)で、概ね現状で満足していることが分かる。



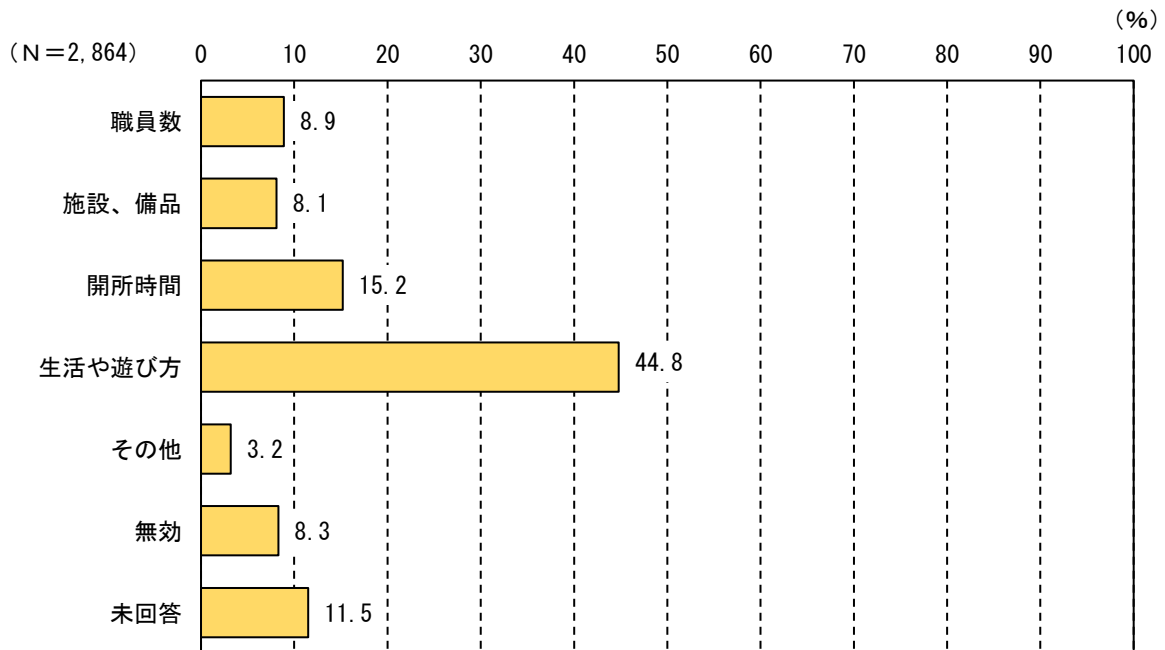
(3) クラブでのおやつの内容について

「満足」、「やや満足」は2,451人(85.6%)で、満足している人が85%を超えているが、他の項目に比べ、やや不満、不満は366人(12.8%)と割合が高い。



(4) 最も優先すべき運営サービスについて

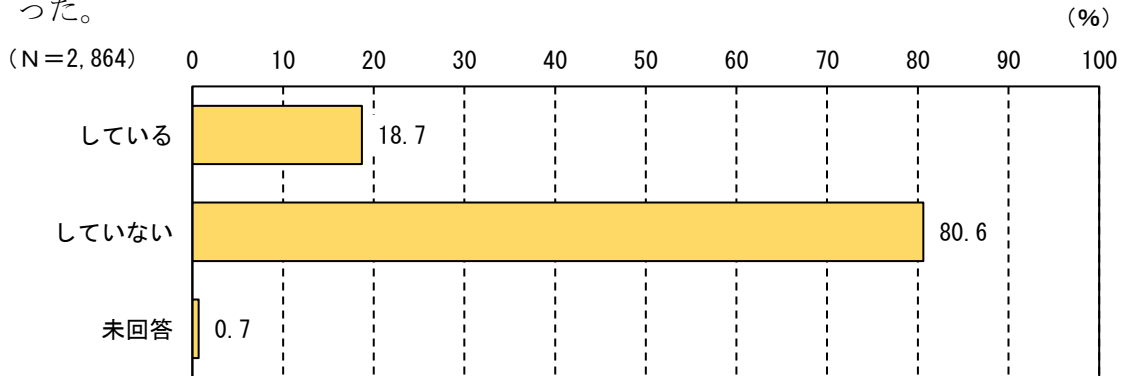
「生活や遊び方」と回答した人は1,283人(44.8%)、「開所時間」と回答した人は436人(15.2%)で、この2つの項目に関心が高いことが分かる。



【問2 夕方の開所時間延長に関すること】

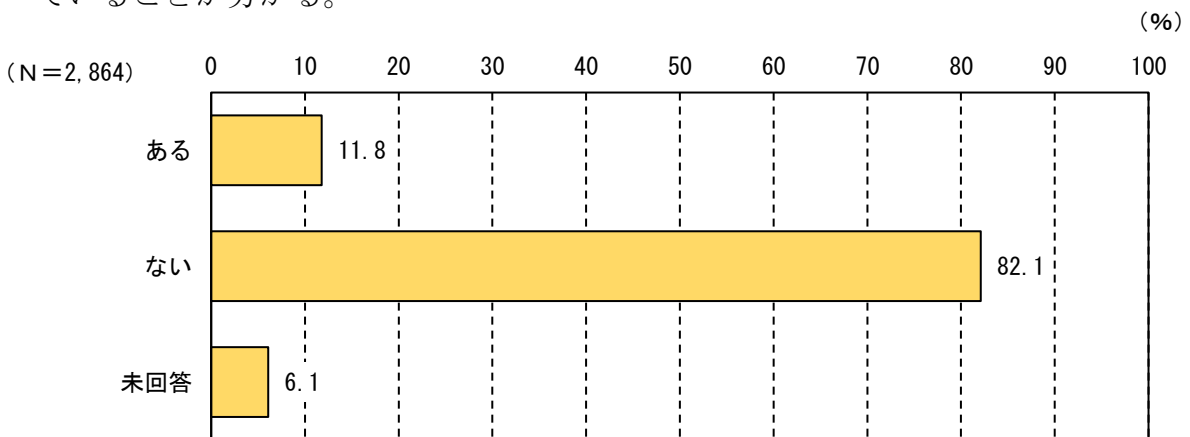
(1) 夕方の開所時間延長を利用していますか。

「利用している」と回答した人は 536 人 (18.7%) で、実際の利用者率 20.3% (平成 29 年 10 月から平成 30 年 9 月までの時間延長事業有料利用率) より少なかった。



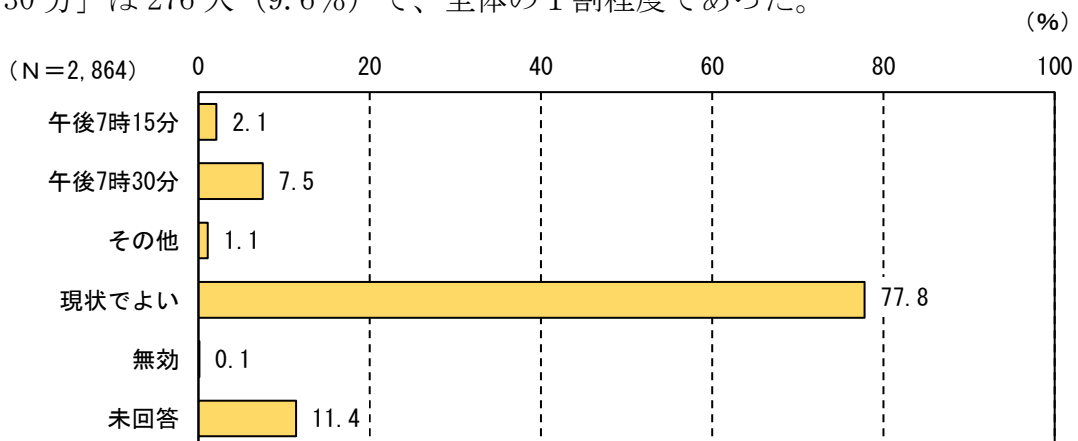
(2) 利用時間に間に合わなかったことはありますか。(※通常利用は午後 6 時まで、延長利用は午後 7 時まで)

「ある」と回答した人は 337 人 (11.8%) に留まり、大半の利用者はルールを守っていることが分かる。



(3) 希望する開所時間延長は何時ですか。(※現在は午後 7 時)

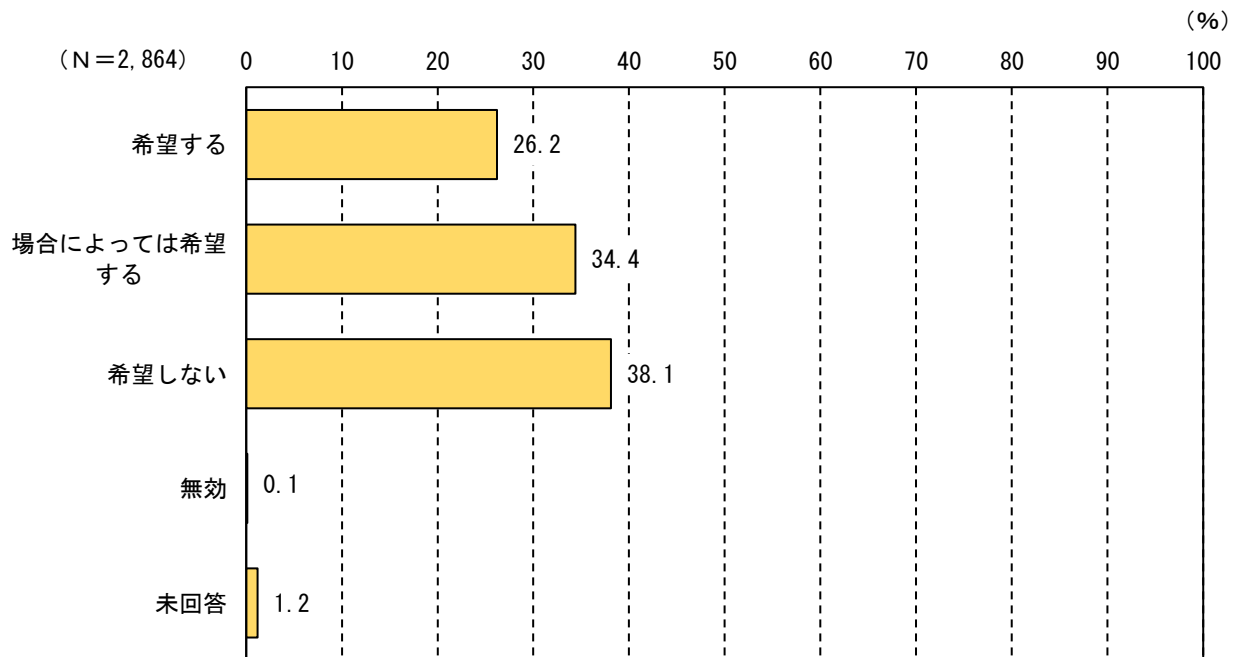
「現状でよい」は 2,227 人 (77.8%) と最も多く、「午後 7 時 15 分」、「午後 7 時 30 分」は 276 人 (9.6%) で、全体の 1 割程度であった。



【問3 学校休業日の早朝開所実施に関すること】

(1) 早朝開所が実施された場合、利用を希望されますか。

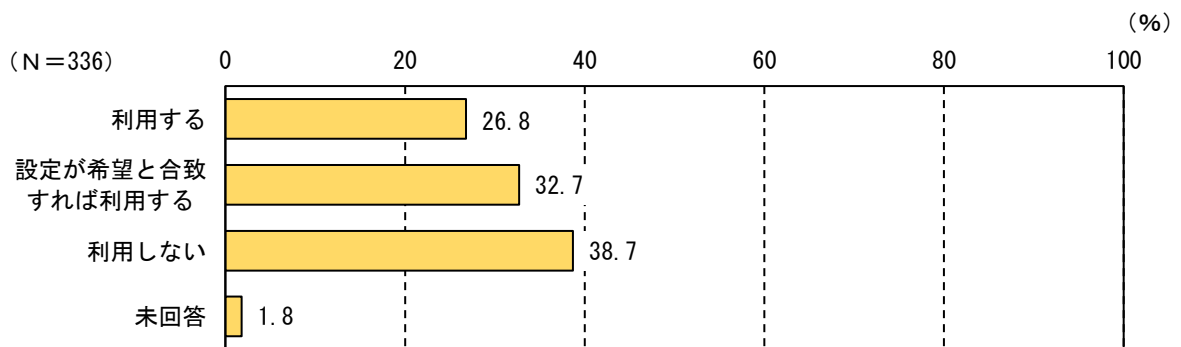
「希望する」、「場合によっては希望する」は1,734人(60.6%)で、全体の6割程度のニーズがあることが分かる。



(1) 共通設問 早朝開所試行事業に関するアンケート調査結果

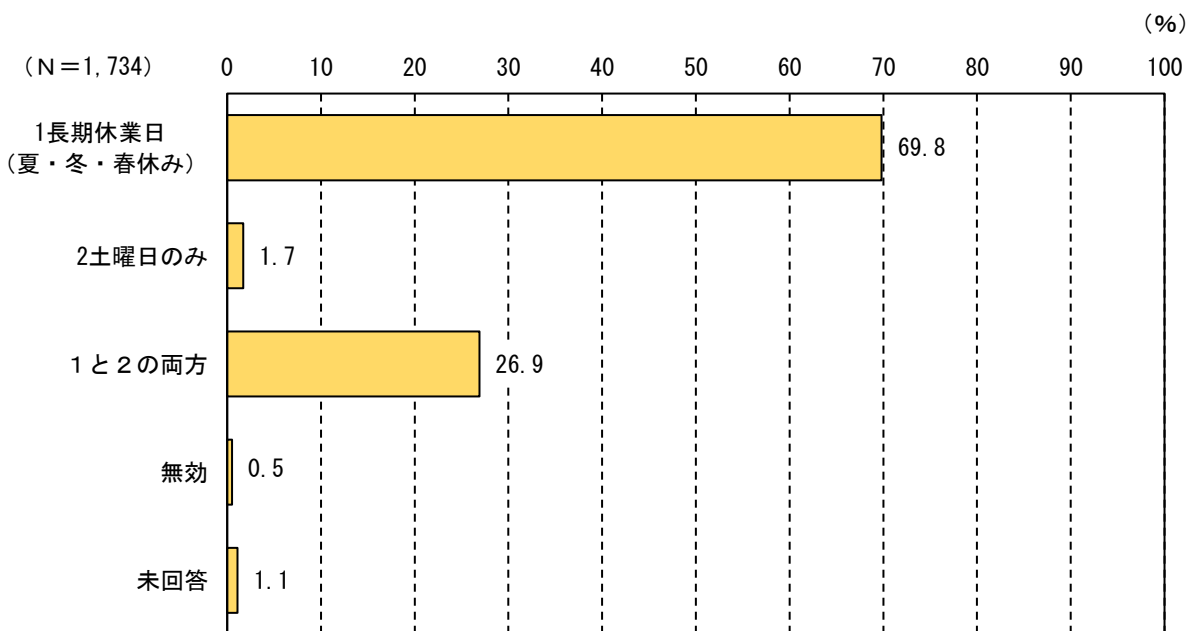
【早朝開所の今後の利用について】

早朝開所が本格実施された場合に、「利用する」、「設定が希望と合致すれば利用する」と回答した人が200人(59.5%)となっており、早朝開所に対する利用者ニーズが高いことが分かる。



(2) 希望される場合、どの時期を希望されますか。

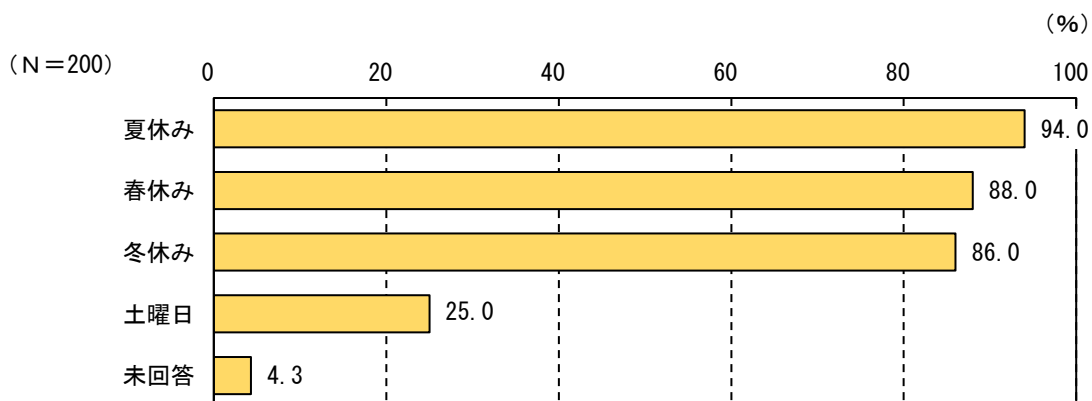
希望者 1,734 人のうち、学校の「長期休業日」が 1,210 人 (69.8%) と最も多く、これに「1と2の両方」を加えると、1,677 人 (96.7%) となる。「土曜日のみ」のニーズはわずかであるが、これに「1と2の両方」を加えると、496 人 (28.6%) となり、土曜日も一定のニーズがあることが分かる。



(2) 共通設問 早朝開所試行事業に関するアンケート調査結果

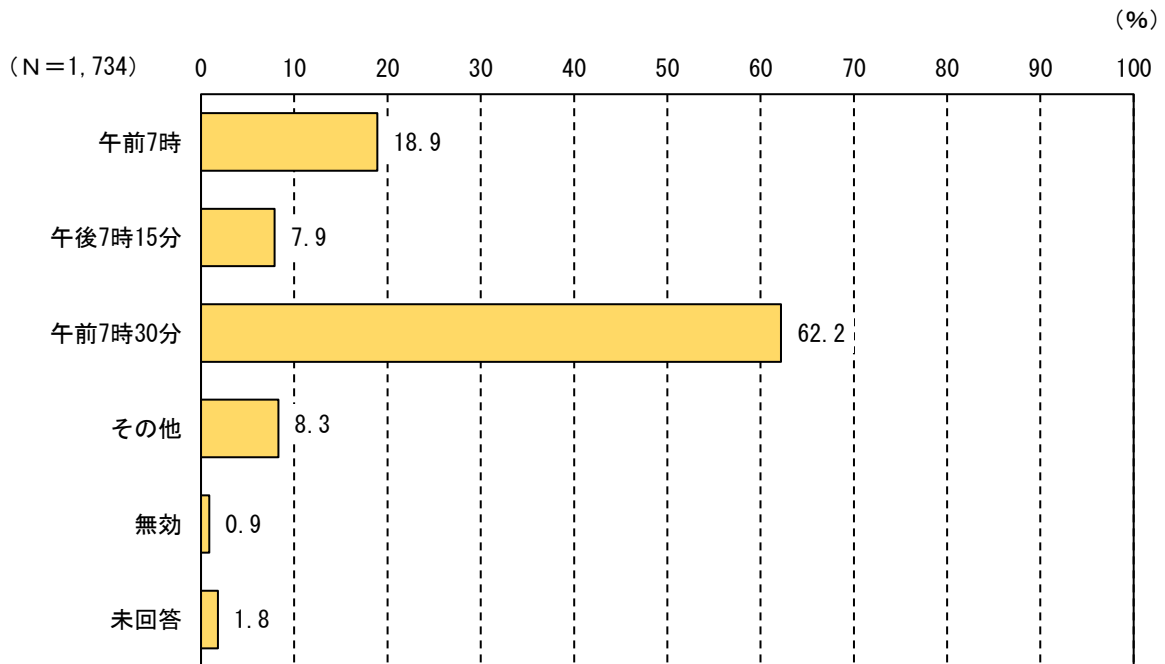
【時期について】 (複数回答可)

希望者 200 人のうち、「夏休み」が 188 人 (94.0%) と最も多く、「春休み」が 176 人 (88.0%)、「冬休み」が 172 人 (86.0%) で、長期休業期間のニーズが高いことが分かる。



(3) 希望する開所時刻は何時ですか。

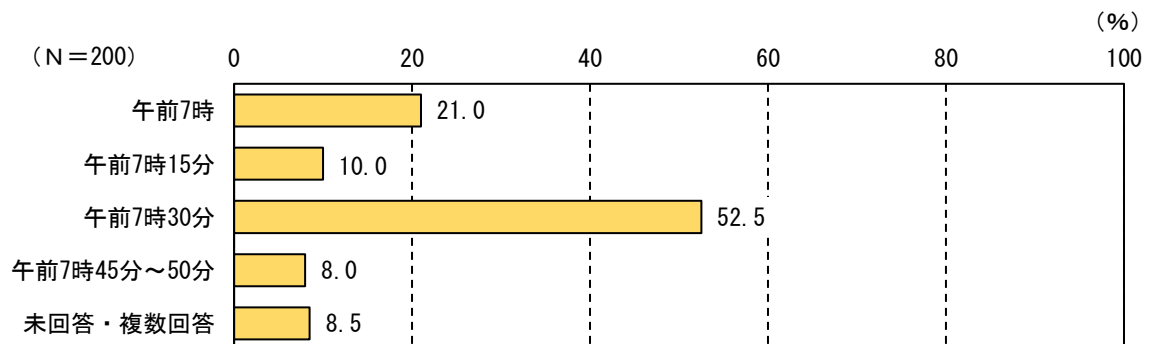
希望者 1,734 人のうち、「午前 7 時 30 分」が 1,079 人 (62.2%) と最も多く、「午前 7 時」、「午前 7 時 15 分」も 465 人 (26.8%) と一定のニーズがあることが分かる。



(3) 共通設問 早朝開所試行事業に関するアンケート調査結果

【希望する開所時刻について】

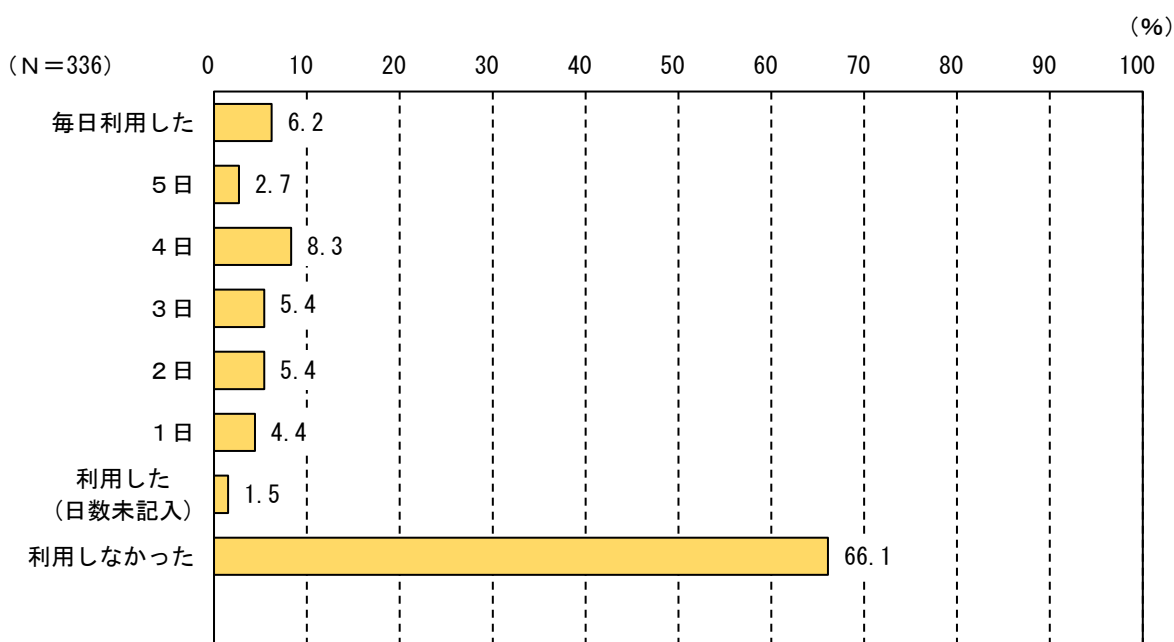
希望者 200 人のうち、「午前 7 時 30 分」以降と回答した人は 121 人 (60.5%)、「午前 7 時」「午前 7 時 15 分」と回答した人は 62 人 (31.0%) となっている。



【早朝開所試行事業に関するアンケート調査結果】（共通設問除く）

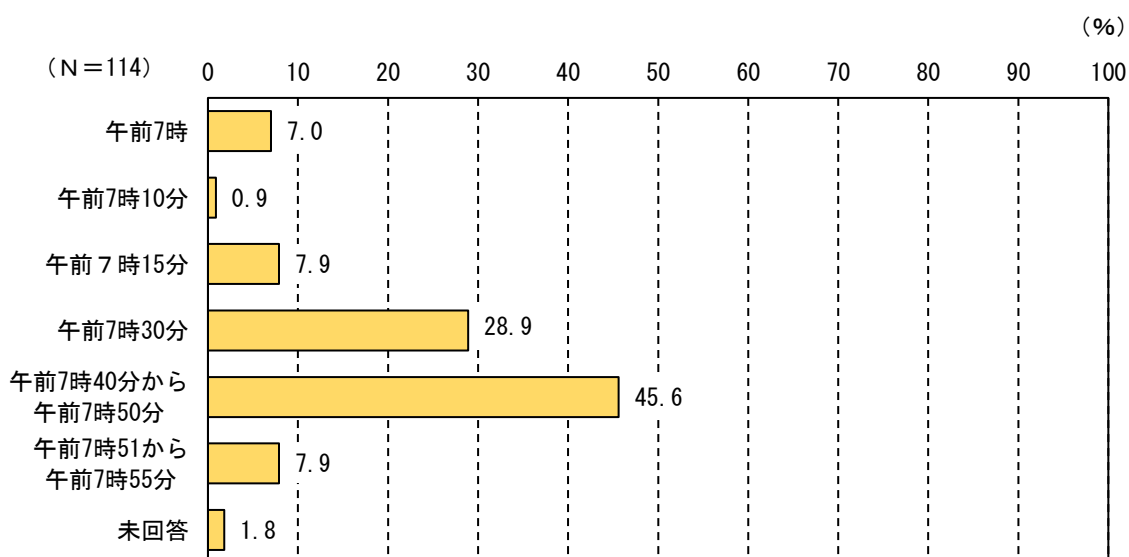
【試行事業の利用について】

早朝開所試行事業の利用者は114人（33.9%）で、一定の利用者ニーズがあることが分かる。



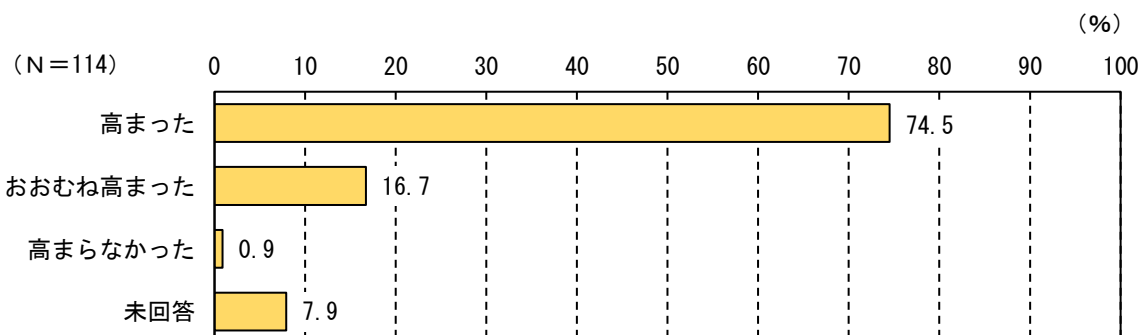
【利用開始時間について】

試行事業利用者114人のうち、「午前7時30分」以降と回答した人は94人（82.4%）で、利用者の8割を超える。



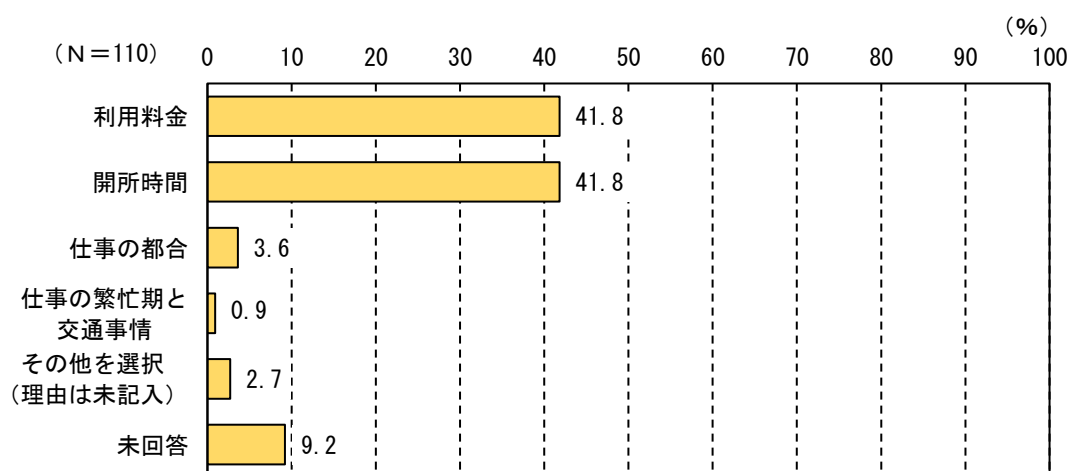
【利便性について】

試行事業利用者 114 人のうち、利便性が「高まった」、「おおむね高まった」と回答した人は 104 人 (91.2%) となっており、早朝開所により利用者の利便性が高まったことが分かる。



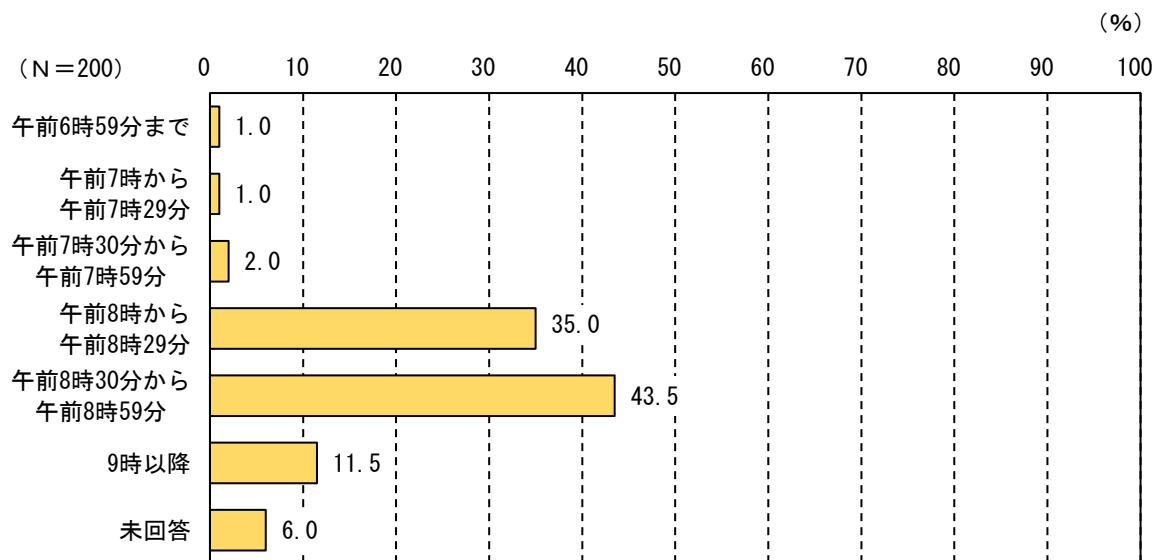
【利用設定について】

「設定が希望と合致すれば利用する」と回答した 110 人のうち、「利用料金」と回答した人は 46 人 (41.8%)、「開所時間」と回答した人は 46 人 (41.8%) となり、この 2 つの項目に関心が高いことが分かる。



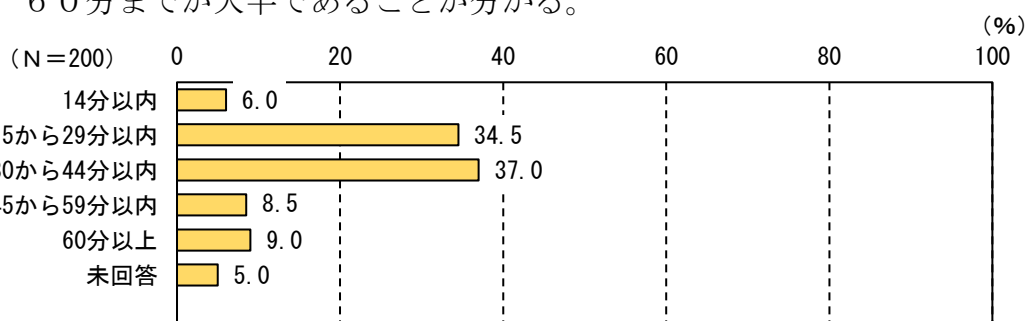
【勤務先の始業期間について】

利用希望者 200 人のうち、「午前 8 時 30 分から午前 8 時 59 分」が 87 人 (43.5%) と最も多く、「午前 8 時から午前 8 時 29 分」が 70 人 (35.0%)、「午前 9 時以降」が 23 人 (11.5%) で、午前 8 時以降が大半であることが分かる。



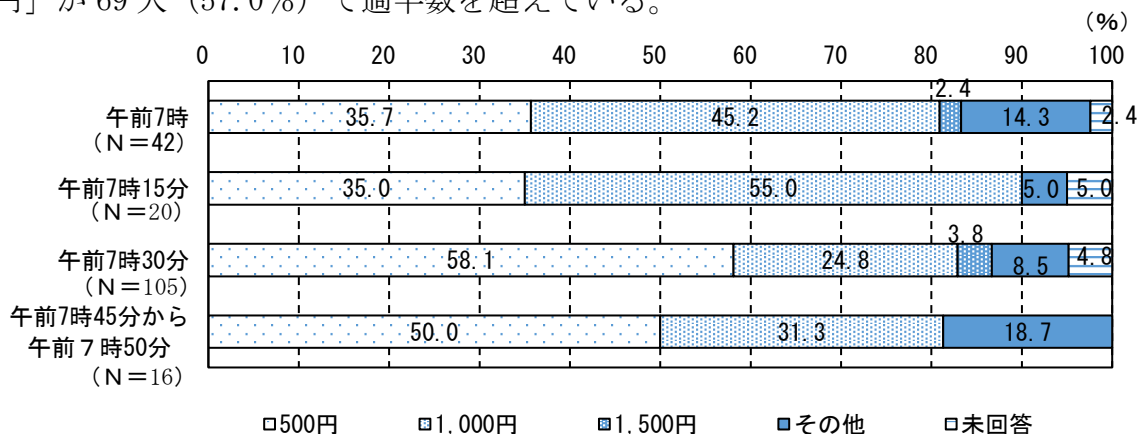
【通勤時間について】

利用希望者 200 人のうち、「30 分から 44 分以内」が 74 人 (37.0%) と最も多く、「15 分から 29 分以内」が 69 人 (34.5%)、「45 分から 59 分以内」が 17 人 (8.5%) で、60 分までが大半であることが分かる。



【利用料金について】

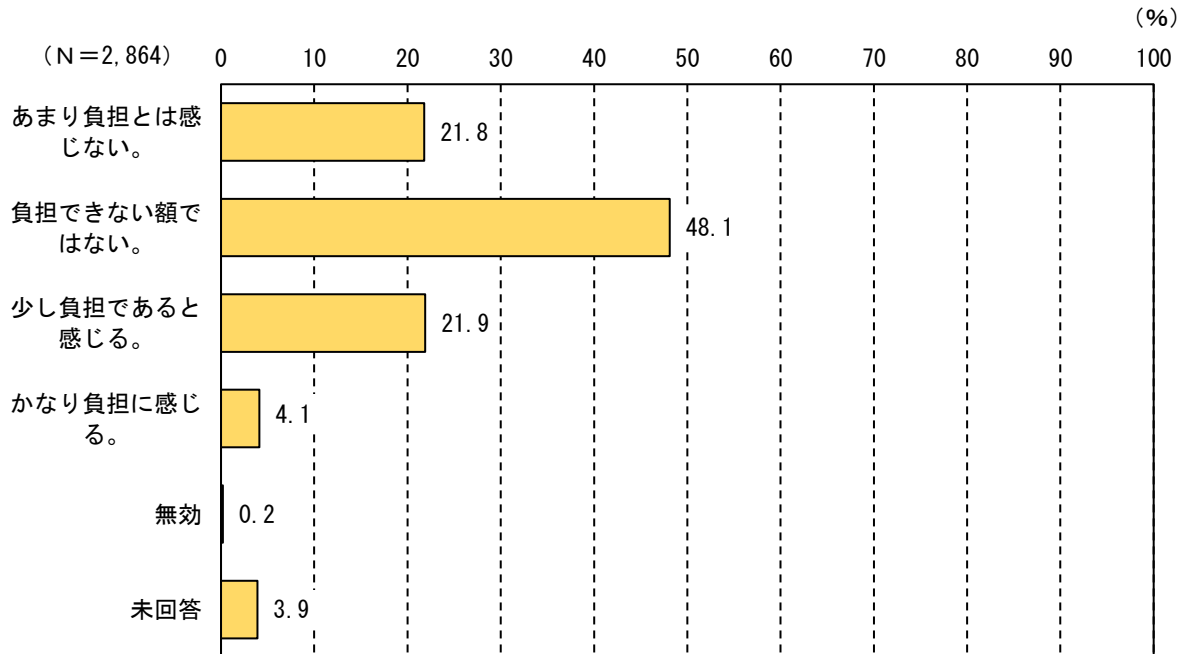
開所時刻が「午前 7 時」、「午前 7 時 15 分」を希望した 62 人のうち、「1,000 円」が 30 人 (48.3%) で最も多い。「午前 7 時 30 分」以降を希望した 121 人のうち、「500 円」が 69 人 (57.0%) で過半数を超えている。



【問4 利用料金の設定に関すること】

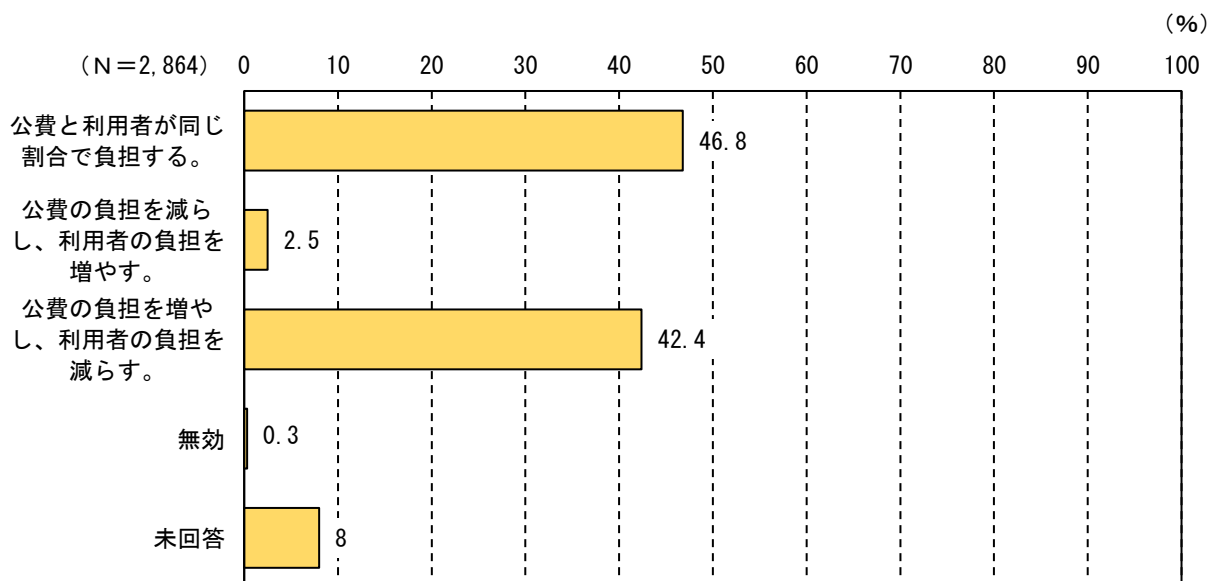
(1) 現在の利用料金について（※現在は月額6,000円）

「あまり負担とは感じない」、「負担できない額ではない」が2,003人（69.9%）で、全体の7割程度であることが分かる。



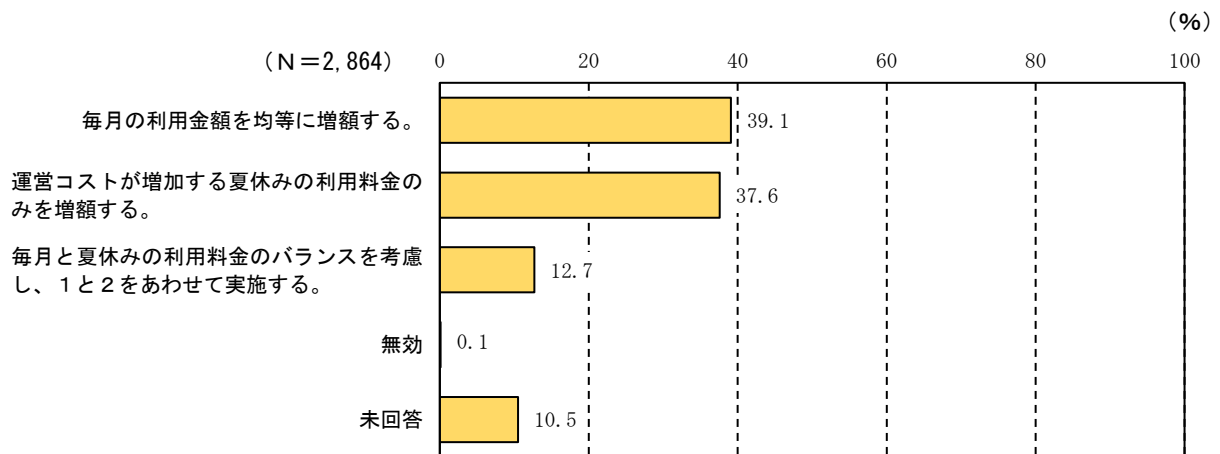
(2) 運営に係る経費の負担について

「公費と利用者が同じ割合で負担する」は1,339人（46.8%）で最も多く、「公費の負担を増やし、利用者の負担を減らす」が1,214人（42.4%）で次に多く、ほぼ拮抗していることが分かる。



(3) 利用料金を増額する場合について（※現在は年間を通じて一律料金）

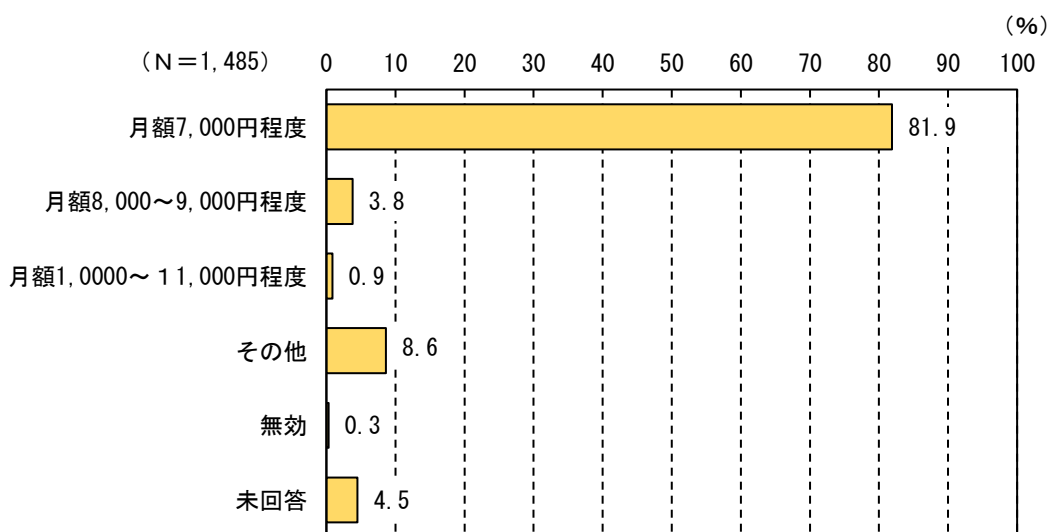
「毎月の利用料金を均等に増額する」は1,120人（39.1%）で最も多く、「運営コストが増加する夏休みの利用料金のみを増額する」が1,076人（37.6%）で次に多く、ほぼ拮抗していることが分かる。



(3) で ① ③ を選択された場合、月額利用料金はどの程度が適正ですか。

（※現在は月額6,000円）

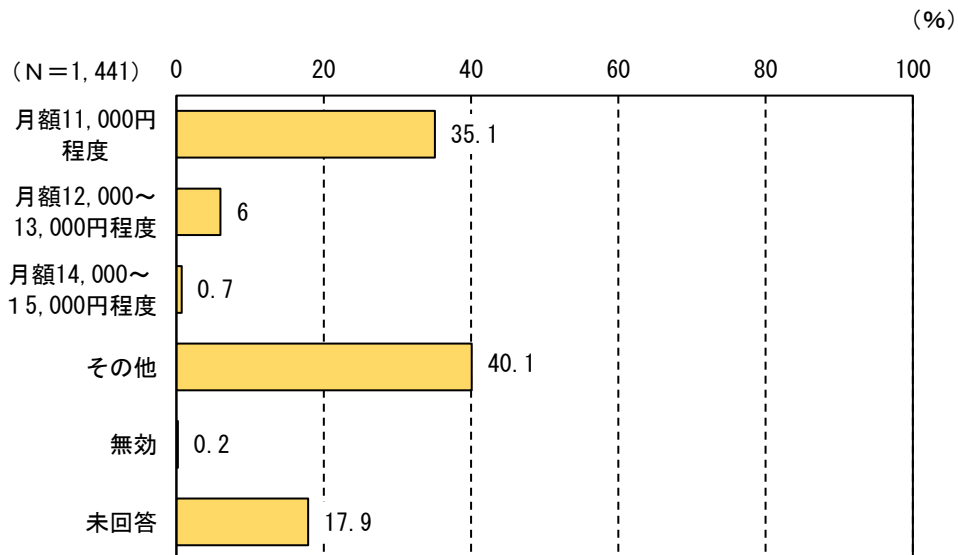
「毎月の利用料金を均等に増額する」「毎月と夏休みの利用料金のバランスを考慮し、毎月と夏休みの利用料金の増額をあわせて実施する」を希望した1,485人のうち、「月額7,000円程度」が1,216人（81.9%）で大半を占める。



(3)で ② ③を選択された場合、月額利用料金はどの程度が適正ですか。

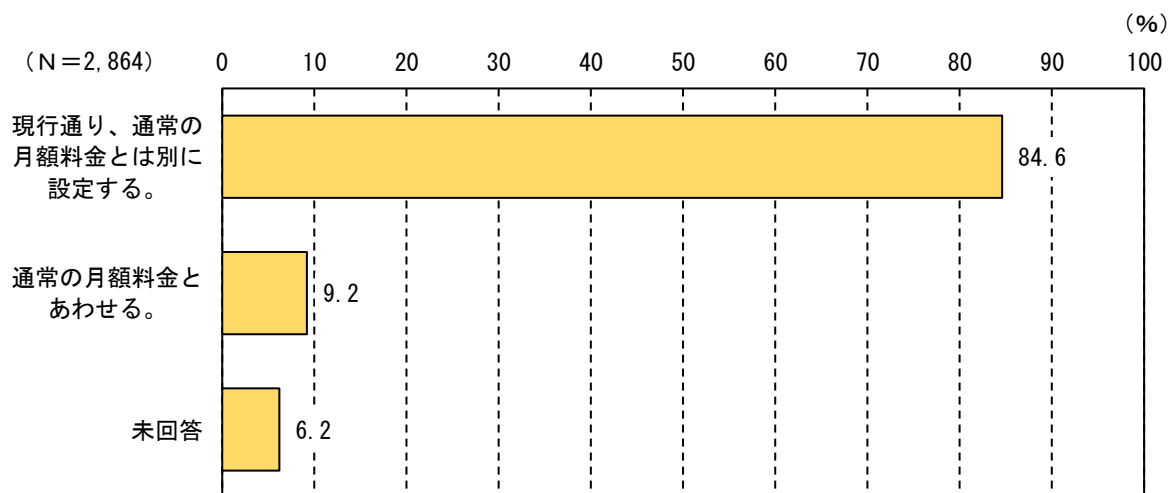
(※現在は月額 6,000 円)

「運営コストが増加する夏休みの利用料金のみを増額する」、「毎月と夏休みの利用料金のバランスを考慮し、毎月と夏休みの利用料金の増額をあわせて実施する」を希望した 1,441 人のうち、「月額 11,000 円程度」が 506 人 (35.1%) と最も多い。



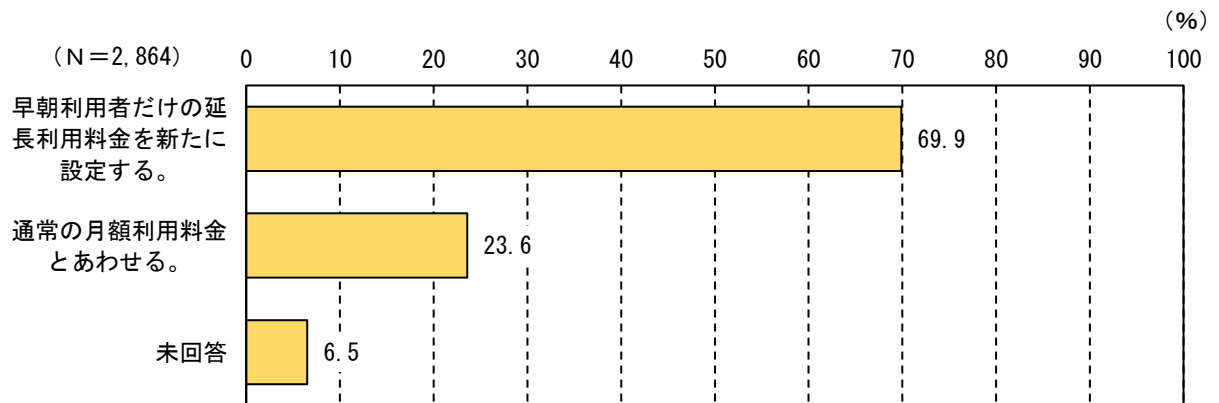
(4) 夕方の延長時間の運営に係る経費について (※現在は月額 1,000 円)

「現行どおり、通常の月額料金とは別に設定する」が 2,424 人 (84.6%) と最も多く、大半を占める。



(5) 早朝の開所時間の運営に係る経費について

「早朝利用者だけの延長利用料金を新たに設定する」が2,002人(69.9%)と最も多く、全体の7割程度であることが分かる。



3 自由意見のまとめ

調査票に自由意見欄を設けたところ、802件(全体の28.0%)の意見が寄せられた。項目ごとに整理すると、以下のとおりである。

【自由意見のまとめ】

項目	内容	件数(件)
利用料金 (302件)	日割制や回数制などの料金体系や金額設定に関する事	168
	運営費用との関連性に関する事	37
	夏休み期間に関する事	29
	免除制度に関する事	27
	サービスとの関連性に関する事	18
	時間延長事業に関する事	20
	納付方法に関する事	3
開所時間 (146件)	早朝開所に関する事	81
	長期休業日の開所に関する事	29
	警報発令時の開所に関する事	15
	開所時間全般に関する事	11
	夕方の時間延長に関する事	6
	祝日等の開所に関する事	3
	土曜日の開所に関する事	1
生活や遊び方 (81件)	学習の見守りに関する事	27
	外遊びに関する事	14
	生活や遊び方全般に関する事	11
	室内遊びに関する事	9
	イベントに関する事	7
	読書に関する事	4
	熱中症に関する事	3
	送迎に関する事	2
	休憩時間に関する事	2
	遊具に関する事	2
職員 (63件)	感謝に関する事	27
	職員対応への要望に関する事	23
	職員の資質に関する事	12
	処遇に関する事	1
おやつ (56件)	種類や品質に関する事	30
	提供方法に関する事	12
	金額や集金方法に関する事	11
	量に関する事	3

施設・備品 (48件)	居住環境に関すること	11
	施設や備品全般に関すること	11
	駐車場に関すること	8
	衛生管理に関すること	6
	建物や設備に関すること	5
	遊具に関すること	4
	書籍に関すること	3
その他 (106件)	クラブへの感謝に関すること	29
	入所審査や定員の算定方法に関すること	26
	アンケート内容や回答方法に関すること	26
	クラブの運営に関すること	17
	児童の送迎に関すること	6
	児童に関すること	2
計		802